

クヌギ生長調査

篠原慶規・阪下龍雄

毎年、カブトムシの森・観察小屋近くの旧A・Bコドラート（それぞれ10m×10m）で、クヌギの周囲長（幹周り）と樹冠幅（樹木の枝幅の広がり）を計測しています。周囲長さは、地面から高さ1 m20cmで巻尺を使って計測を行っています。樹冠幅は、メジャーを使って幹から東西南北4方向のそれぞれの枝葉の先端までの長さを計測しています。本号では、昨年度末に行った生長調査の結果と、これまでの経年変化について報告します。

【今回の計測結果】

日時：2012年1月28日（土） 天気：くもり

概要：例年通り周囲長と樹冠幅の計測を4人で行いました。また、各木につけられた、周囲長計測の目印が見えにくくなっているものについては、赤いマジックで引き直しました。計測された値と樹冠の広がりを図示した樹冠投影図は以下の通りです。

周囲長と樹冠幅の計測結果

No.	周囲長 (cm)	樹冠幅 (m)			
		北	東	南	西
A1	61.7	4.8	1.9	1.0	1.5
A2	70.1	2.5	2.4	3.0	3.5
A4	47.3	3.3	2.2	1.2	2.2
A10	71.2	4.0	4.2	1.8	2.4
A11	58.0	2.5	3.6	1.5	2.1
A12	64.9	1.2	3.0	3.2	1.7
A14	58.9	2.4	1.7	2.1	3.3
A17	44.4	3.0	1.0	1.0	2.6
B3	55.6	4.0	2.0	1.0	2.2
B4	20.0	4.6	2.1	1.0	2.7
B5	74.0	4.3	2.2	0.9	3.3
B6	54.0	1.2	3.5	3.0	1.0
B9	94.4	5.2	4.6	5.6	5.2
B11	55.0	3.4	2.0	2.3	2.8
B12	50.0	1.2	2.8	2.7	1.8
B15	62.0	4.3	2.0	2.2	2.5
B21	70.0	3.0	4.5	3.2	2.6

樹冠投影図

